

広報

もりまち

Morimachi Public Information 2018
平成30年
10月号
No.742



特集

ごみ分別ルールを確認しよう..2

〈注目記事〉

平成29年度 まちの家計簿..4

森町地域おこし協力隊が3名体制に..20

救助隊員の救助技術である「ロープブリッジ渡過」にチャレンジする子どもたち

気分はレスキュー隊!子どもたちが救助訓練に挑戦

袋井消防署森分署は9月9日、「救急の日in森分署」を開き、家族連れなど120人が訪れ、救急医療に対する理解を深めました。子どもたちは憧れのレスキュー隊員になりきり、楽しい1日を過ごしました。(関連記事13ページ)

ごみの減量と分別にご協力を

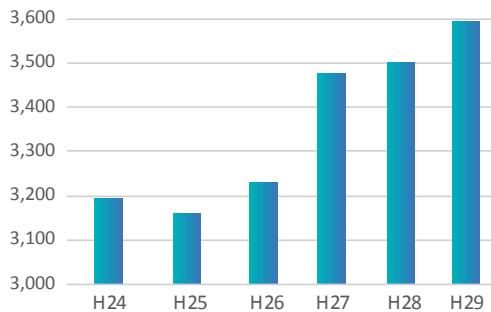
私たちが生活していく上で毎日必ず出るごみ…。今月は、森町のごみ処理の現状と、「資源物」の分別リサイクルの取り組みについて紹介します。



中川上町内会による不燃ごみ分別収集のようす

森町は12年連続で1人あたりのごみ排出量が県下最少です！

(図1) 森町可燃ごみ搬入量の推移
(中遠クリーンセンター搬入分) 単位:t



※森町のごみ搬入量は年々増加しています。

中遠クリーンセンターごみ搬入量 単位:t

年度	森町	袋井市	その他	合計
H24	3,193	26,207	1,234	30,634
H25	3,160	25,675	1,275	30,110
H26	3,229	25,922	1,345	30,496
H27	3,475	26,513	1,689	31,677
H28	3,502	26,778	1,597	31,877
H29	3,594	26,880	1,391	31,865

※1 各数値を四捨五入しています。

※2 平成27年度からプラスチックごみは、埋め立て処分から焼却処分へ変更しています。

問 役場住民生活課生活環境係
☎851-6314

ごみを減らして
環境にやさしい町に

森町は、住民の皆さんのごみや環境に対する意識が高く、平成28年度の県民1人あたりのごみ排出量886gに対して、622gとなっており、平成17年から12年連続で県下最少です。ただし、森町から中遠クリーンセンターへのごみ搬入量は年々増加傾向にあります(図1参照)。

★ごみ減量のお願い

水分を多く含んだ生ごみは、燃焼効率が低下するため、よく水を切ってから出しましょう。

また、買い物でのマイバック持参や詰め替え商品の積極利用など、ごみの減量化に引き続き、ご協力をお願いします。

プラスチック製容器包装などの品質検査でA評価

森町は、ペットボトルやプラスチック製容器包装の品質検査(日本容器包装リサイクル協会)で最高評価であるA評価をいただきました。住民の皆さんの正しい分別のおかげで品質の向上につながっています。今後も各ご家庭で、ごみの分別にご協力をお願いします。



中遠クリーンセンターでの溶解処理

町内の各家庭から排出された燃やせるごみは、収集された後、袋井市森町広域行政組合が運営する中遠クリーンセンターに搬入されて焼却処理されます。燃えなかつたごみはさらに高温（1,700℃～1,800℃）で溶融処理して、溶融物は再資源化されます。残った灰は中遠広域事務組合が運営する一般廃棄物最終処分場に埋め立てられます。

燃やせるごみ

分別されたごみは種類ごとに焼却やリサイクル、民間事業者へ売却されます。

収集されたごみは どうなるの？



資源ごみ・ 埋め立てごみ

○缶類…アルミニウム製品や鉄製品などにリサイクル

○金属類…家庭用電化製品…金物などは金属製品の原料等にリサイクルし、それ以外は中遠クリーンセンターで焼却や一般廃棄物最終処分場で埋め立て処分

○びん類…びんの原料にリサイクル

○ペットボトル…ペットボトルの原料や食品用トレイなどにリサイクル

○蛍光管…蛍光管は水銀を取り出して、ガラスやセメント原料などにリサイクル

○プラスチック製容器包装…トレイやプラスチック製品などにリサイクル

○廃食用油…バイオディーゼル燃料に精製

○埋立ごみ…一般廃棄物最終処分場へ埋め立て処分

パソコン・ 携帯電話の処分

役場住民生活課生活環境係（役場別館1階）へ平日（8:30～17:15）に直接

持ち込んでください。付属品も一緒に回収します。

テレビ・エアコン・冷蔵庫・ 冷凍庫・洗濯機・ 衣類乾燥機の処分

①②③いずれかの方法で処分してください。

- ① 郵便局でリサイクル料金を支払って、リサイクル券を製品に貼り付けた後、静岡ダイキユー運輸（袋井市木原632-1 TEL:43-2206）へ直接搬入する。
- ② 購入した販売店へ処分を依頼する。
- ③ 町内の家電リサイクル協力店へリサイクル料金と運搬料を支払って依頼する。

ごみの分け方・出し方 品目別分類表



ごみの出し方や、分別方法を説明したガイドブックを作成し、全戸配布しました。品目別に五十音順で紹介しているページもありますので、是非ご活用ください。



森町内の山中に不法投棄された粗大ごみ

ごみの不法投棄

道路・山林・河川敷などへの不法投棄は犯罪です。

道路沿いにごみをポイ捨てし、カラスなどが荒らして散乱する事例や、引越しの際に出た大量のごみを山林に捨てていったと思われる悪質な事例も増えています。

不法投棄は廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、5年以下の懲役または1千万円以下の罰金、もしくはその両方が科せられることがあります。

わがまちの 家計簿を お知らせします



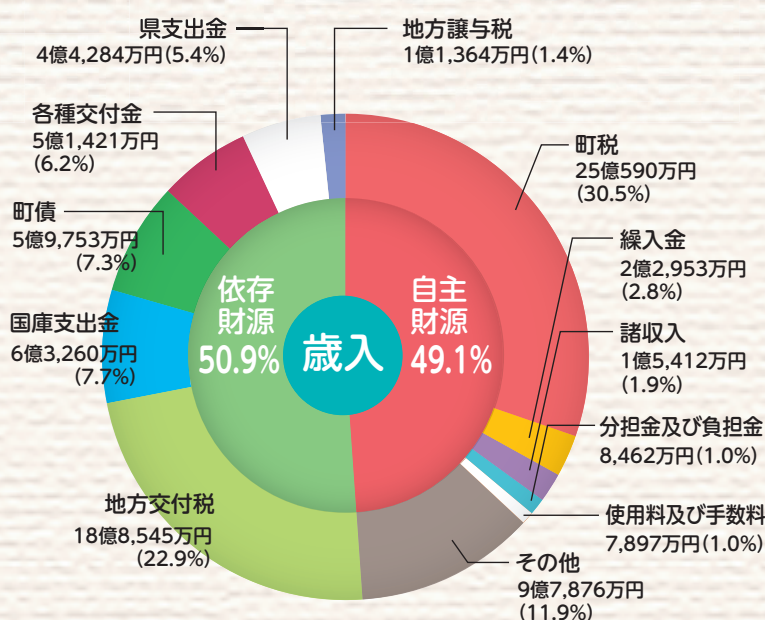
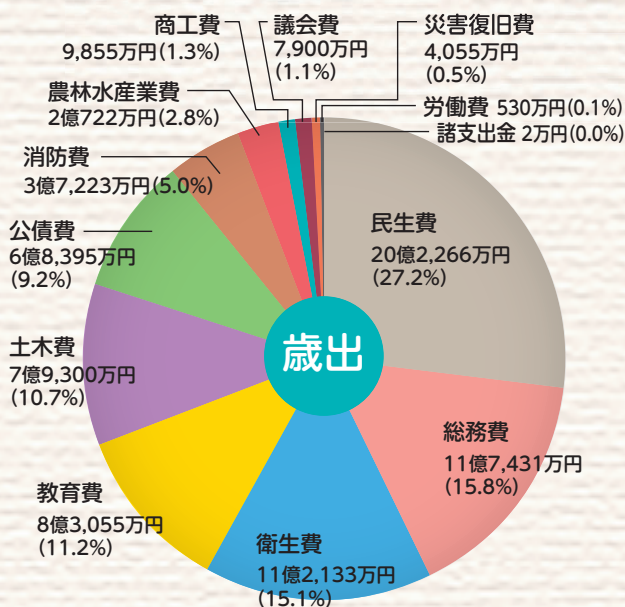
平成29年度の一般会計などの決算が、町議会9月定例会で認定されました。これは、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの交付金などがどのくらい入り、また、どのように使われたかという町の1年間の家計簿にあたります。

問い合わせ先 役場企画財政課財政係 ☎85-6306

一般会計

歳出 74億2,867万円 税

歳入 82億1,817万円 税



都市計画税の用途
町税のうち都市計画税は、4,880万円で、町の街路、公園、下水道事業などの都市計画事業費8億3,380万円の一部として活用されています。

都市計画税の用途

※金額は千円以下を端数整理しています。
歳出では、総務費が基金積立金の増加により、対前年度比37.5%増の11億7,431万円となり、消防費が防災行政無線デジタル化事業等の完了などにより、対前年度比43.8%減の3億7,223万円、教育費が対前年度比13.2%減の8億3,055万円、商工費が対前年度比37.2%減の9,855万円となりました。総額では、対前年度比1.5%減の74億2,867万円でした。

歳出総額は74億円

歳入では、自主財源である町税が町内企業の増益や設備投資増により対前年度比2.1%増の25億590万円、繰入金である町債が防災行政無線デジタル化事業や天方小学校室内運動場耐震補強事業の完了により対前年度比42.4%減の5億9,753万円、県支出金が地域産業立地補助金や緊急地震・津波対策交付金の減少により対前年度比8.5%減の4億4,284万円でした。総額では、対前年度比3.7%減の82億1,817万円となりました。

歳入総額は82億円

収入

給料年額(町税)	500万円
パート収入(使用料・手数料など)	81万円
親からの仕送り(交付税・補助金など)	716万円
借金(町債)	119万円
貯金の取崩し(基金からの繰入金)	46万円
前年度の残り(繰越金)	178万円
計①	1,640万円
差引残高(余ったお金 計①-計②)	160万円
貯金残高	623万円
ローン残高	1,766万円

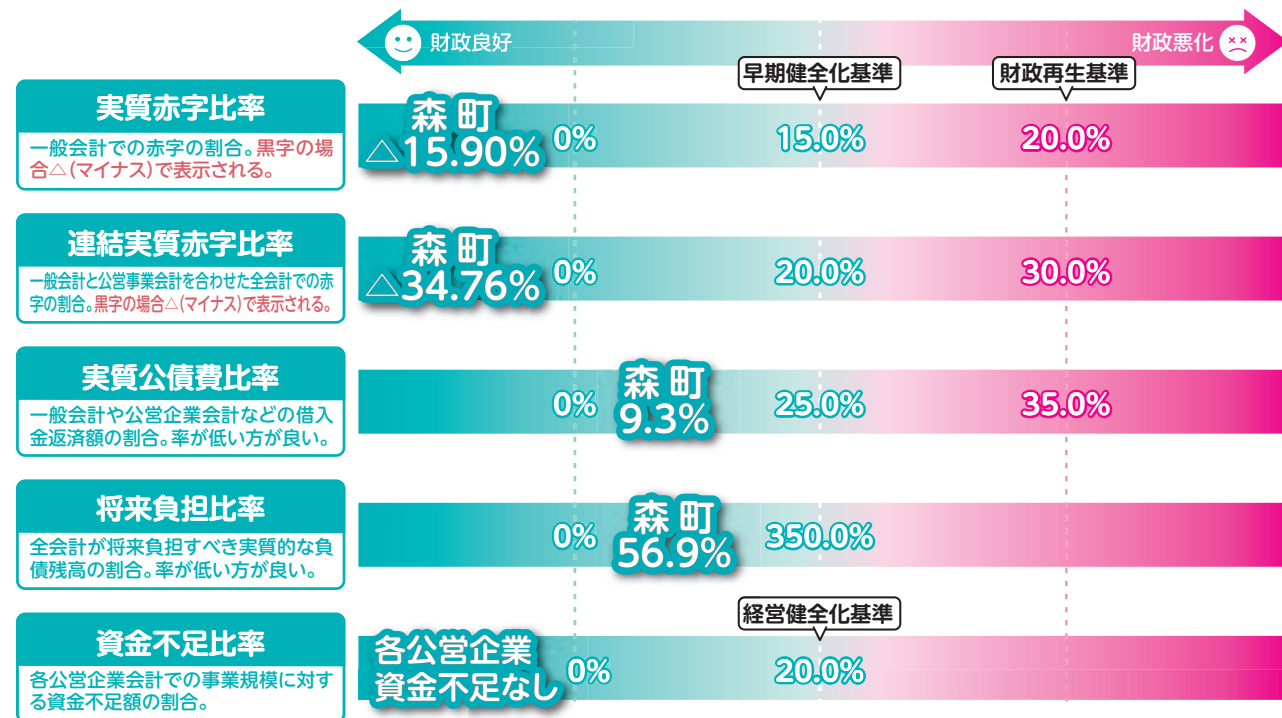
町の財政状況を給料年額500万円の家計に例えると

支出

食費(人件費)	230万円
家族の医療費(扶助費)	200万円
光熱費など雑費(物件費・補助費など)	517万円
車などの修理代(維持補修費)	18万円
家の増築・改修(投資的経費)	116万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	194万円
ローンの返済(公債費)	136万円
貯金(積立金)	69万円
計②	1,480万円

財政健全化判断比率

下のグラフは森町の財政運営の健全性を示したものです。森町は全ての指標で健全化の基準を満たしており、町財政は健全といえます。



公営企業会計

損益計算書

単位:千円

森町水道事業

利用状況

給水人口 16,456人

給水戸数 6,156戸

総給水量 2,383,210m³

●営業収益.....258,567
●営業費用.....276,554

営業利益 △17,987

●営業外収益.....56,687
●営業外費用.....14,988
(営業外収益－営業外費用).....41,699

経常利益 23,712

当年度純利益 23,712

●前年度繰越利益剰余金 65,058
●その他未処分利益剰余金変動額 365,157
●当年度未処分利益剰余金 453,927

公立森町病院事業

利用状況

入院 43,406人
1日平均:118.9人

外来 83,644人
1日平均:342.8人

●医業収益.....2,435,925
●医業費用.....2,605,110

医業利益 △169,185

●医業外収益.....367,119
●医業外費用.....131,856
(医業外収益－医業外費用).....235,263

経常利益 66,078

●特別利益.....1,065
●特別損失.....7,034
(特別利益－特別損失).....△5,969

当年度純利益 60,109

●前年度繰越欠損金 3,111,826
●当年度未処理欠損金 3,051,717

特別会計

単位:千円

入.....歳入決算額 出.....歳出決算額
差.....差引残額

国民健康保険 入 2,379,673
出 2,233,944
差 145,729

後期高齢者医療 入 196,140
出 196,053
差 87

介護保険 入 2,449,792
出 2,344,986
差 104,806

公共下水道 入 982,735
出 924,242
差 58,493

簡易水道 入 8,200
出 7,408
差 792

森町の若年女性人口（20～39歳）の減少を食い止めるため、町では20～30代の若手女性職員による庁内プロジェクトチーム（森女HAPPYプロジェクト）を平成27年5月に発足し、女性ならではの視点で活発な議論・提案を行っています。



森女HAPPYプロジェクト



森女でインスタグラム始めました！
～ 私たちが森町のいいところ伝えます～



素敵な写真
たくさん
撮ります!!



アカウント moriyo_happy_project

役場企画財政課企画係
0851-6305

町内のお茶屋さんや菓子屋さん、自然の景色など、メンバーが興味のあるものを撮影して発信。森町の魅力を町内外に発信し、広く森町をPRしていきます。ぜひ検索をお願いします。



町ではこのほど、町内への移住・定住を促進するため「TENCOMORI（てんこもり）」を作成しました。森町での暮らし、子育て支援、定住促進制度、移住者の声などを分かりやすく一冊にまとめたパンフレットです。

みんなおいでよ！森町へ

幸せ・豊かさ・てんこもり森
森町 移住・定住パンフレットが完成

役場定住推進課移住交流係
0851-6321

森町に移住した4家族などの暮らしを紹介
パンフレットはオールカラー16ページ構成で、森町に移住された方の貴重な体験談などのインタビューが中心となっており、移住を希望される方が具体的にイメージできるような内容となっています。森町ホームページからもダウンロードできますので、町民の皆さんも是非ご覧ください。

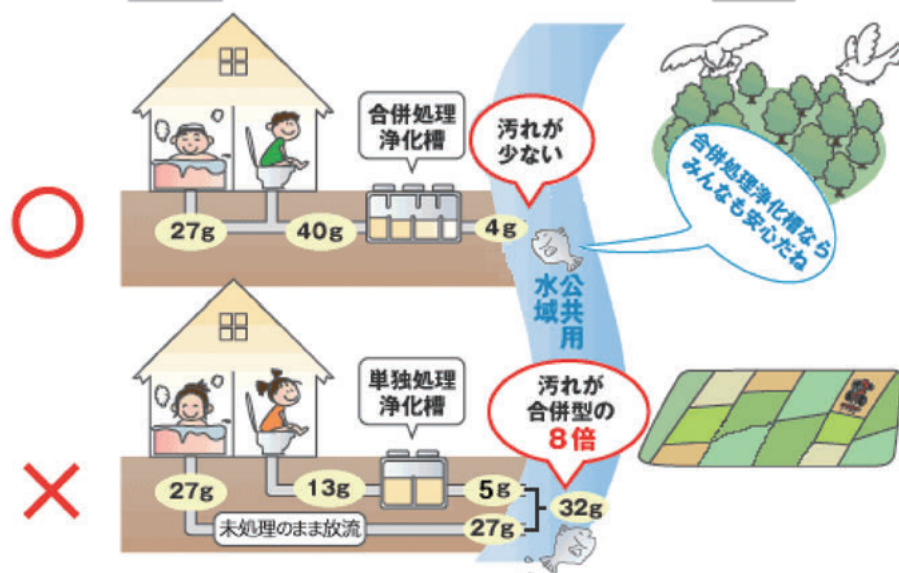


天方地区に移住し、自然豊かな森町の暮らしをエンジョイする坂本さんご夫婦（西保）の紹介ページ

合併処理浄化槽の設置費用を一部補助します

問 役場住民生活課生活環境係 ☎85-6314

自然を守る合併処理浄化槽



※数値は1人が1日に出す水質汚濁物質の量をBODで表したものの
(イラスト:環境省ホームページ「浄化槽サイト」より)

**合併処理浄化槽にすると
汚れが8分の1に！**

単独処理浄化槽は、トイレの汚水(し尿)しか処理できないため、生活雑排水(台所・洗濯・風呂などの排水)は未処理のまま河川などへ流れていきます。合併処理浄化槽に付け替えると、汚れが単独浄化槽に比べて8分の1になり、環境への汚染を大幅に削減できます。

区 分	補助限度額		
	5人槽	7人槽	10人槽
新築、建替え、増改築に伴い合併処理浄化槽を設置する	332,000円	414,000円	548,000円
くみ取り便所を水洗化する為に合併処理浄化槽を設置する			
既設の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ付け替える	414,000円	516,000円	684,000円

※公共下水道事業認可区域内に設置する場合は、補助の対象となりませんので、ご注意ください。

**設置費用を
一部補助します**

町では、合併処理浄化槽を設置する人に設置費用の一部を補助します(※参照。森町内の浄化槽のうち、約70%が単独処理浄化槽です。未来の環境を守るため、積極的に町の補助制度を利用しましょう！

第48回森町ロードレース大会参加者・ボランティア募集

問 森町ロードレース大会事務局(総合体育館森アリーナ内) ☎85-4191

「参加者募集」

とき 平成31年2月3日(日)
(雨天決行)

ところ 森町文化会館
(スタート、ゴール)

競技種目 ハーフマラソン・10km
5.3km・3km

申込方法 ①大会要項添付の申込用紙に必要事項を記入し、総合体育館又は、郵便局にて参加料を納入のうえ、お申し込みください。

*申込者1人につき、申込用紙1枚が必要です。

*午後4時30分以降は受付できませんので、ご注意ください。

インターネットによる申込みも可(参加料 ◇一般:ハーフ・10km:5.3kmの部:3,500円、3kmの部:2,200円(小学生の同伴親は1人につき1,100円)◇高校生:2,200円◇小中学生:1,100円

申込期間 10月18日(木)~11月19日(月)消印有効 ※申込み総数2,500人に達し次第締切り

「ボランティア募集」

内容 各係員の補助

締切日 11月11日(日)

申込・問い合わせ先

森町ロードレース大会実行委員会事務局(総合体育館森アリーナ)

☎85-4191

(火曜日休館、ただし火曜日が祝日の場合は翌日休館)



チャリティゴルフ の募金を町に寄付



募金を手渡す連盟事務局の山本さん(右)

森町ゴルフ連盟(大場孝尙代表主催)の第23回森町長杯ゴルフ大会が9月1日、葛城ゴルフ倶楽部の宇刈コースで行われ、町内外から約182人のゴルフ愛好家に参加しました。大会では、コース2箇所、チャリティ箱が置かれ、参加者から64,323円の善意の募金が集まりました。大会の表彰式で贈呈式が行われ、連盟事務局の山本文英さんが太田町長に寄付金を手渡しました。太田町長は「子どもたちの全国大会出場のお祝い金など、町のスポーツ振興に有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

究極のコシヒカリ を学校給食で食べて



究極米を手渡す鈴木会長(中央)たち

森町農林業経営者会の鈴木定男会長らは9月6日、比奈地教育長に「森町産究極のコシヒカリ」の新米を贈呈しました。鈴木会長は「選り抜かれた本物のお米を子どもたちに味わってほしい」と願いを込め、比奈地教育長は「子どもたちには、生産者の皆さんの思いを理解しながら食べてもらいます」と感謝を伝えました。寄贈されたお米は、町内の全幼稚園、小中学校の学校給食で早速提供されました。



飯田小の学校給食

恒久平和への 誓いを新たに



献花を捧げる出席者たち

森町戦没者追悼式を9月28日、文化会館大ホールで開催し、森町遺族会(松尾博会長)をはじめ、関係者らが参列しました。全員で黙祷を捧げた後、代表者が壇上の慰霊柱に献花し、先の大戦において戦禍の犠牲になられた戦没者に哀悼の意を捧げました。太田町長は式辞で「終戦から73年の歳月が過ぎ去ろうとしている。平和の大切さや悲惨さを後世に語り継いでいかねばならない」と述べました。8月末現在、町の遺族は307世帯、戦没者数は343柱です。

静岡製機(株)が低温貯蔵庫2台を寄付



太田町長に目録を手渡す鈴木専務(右)



寄贈された低温貯蔵庫

農業機械と産業機械の製造を手掛ける静岡製機(株)は、このほど森町に自社製の低温貯蔵庫2台を寄贈しました。同社の鈴木修一郎専務は「災害時などの食料品・飲料などの保管に役立ててほしい」と太田町長に目録を手渡ししました。町では、寄付された2台の貯蔵庫のうち、1台を森町拠点防災倉庫に設置し、災害時における緊急物資の保管に役立てます。もう1台は、役場食堂に設置し、森町消防団の飲料水保管などに有効に活用させていただきます。

円田駅のトイレが新しくなりました



洋式化された円田駅トイレ

町では、設置から33年が経過し、老朽化が進んでいた天竜浜名湖鉄道・円田駅トイレの改修工事を行いました。簡易水洗の洋式トイレに変更することで、通勤・通学や天浜線ウオークの利用客などどなたでも安心して快適にご利用いただけます。

もりまちからの情報発信!

森町交通安全対策委員会は9月21日、町内19箇所のコンビニやスーパーなどの酒類販売業者を訪問する「飲酒運転根絶キャンペーン」を実施しました。秋の全国交通安全運動の一環として実施したもので、交通安全協会森地区支部役員や交通安全指導員、袋井警察署員らがチラシや啓発グッズなどを酒類販売業者に手渡し、協力を呼び掛けました。キャンペーンの参加者は、「少しでもお酒を飲んだら絶対に車の運転はしないです」と話していました。



ファミリーマート宮の市店で協力を呼びかける参加者たち

飲酒運転撲滅へ
酒類販売店を訪問

森町赤十字奉仕団が
炊き出し手順を確認



炊き出し訓練の様子

森町赤十字奉仕団研修会が9月7日、保健福祉センターで開かれ、町内各地区の団員や研修部員など60人が参加しました。研修では、災害時でのスムーズな炊き出し手順を確認。地区防災倉庫に配備されているお釜を使用し、ハイゼックス(災害救援用炊飯袋と呼ばれる包装食袋)を使って、ご飯を炊きました。包装食袋は、袋のまま一人ひとりに渡すことができるなど衛生面でも優れています。参加者たちは、災害時の炊飯方法について熱心に確認していました。

手話で
あいさつができたよ



一木さんの指導で手話に挑戦する天方小児童たち

天方小で9月19日、森町社会福祉協議会の出前講座「手話を学ぼう」が開かれ、3、4年生児童19人が参加しました。総合的な学習の中で福祉を学ぶ児童たちが、耳が不自由な人の生活についてお話を伺い、理解を深めるものです。この日は、聴覚障がい者の一木國男さんと、三木の里手話サークル会員が講師を務め、口話・指文字・触手話などの様々なコミュニケーションについて説明しました。手話による簡単なあいさつを学んだ児童たちは「耳が不自由な人と会ったら、手話で話してみたい」など感想を話しました。



寄贈車両を手渡す村松藤雄・森町ライオンズクラブ会長(右)

森町ライオンズクラブ(村松藤雄会長)は、移動児童館などの活動用にと森町社会福祉協議会(井上啓次郎会長)に軽自動車1台を寄贈しました。子どもたちの居場所づくりのために寄贈は同クラブ創立55周年記念事業の一環として行われたもので、9月25日に保健福祉センターで車両贈呈



移動児童館に役立てて
森町ライオンズクラブが
軽自動車や遊具を寄贈



森町児童館に贈呈された遊具一式

式が行われました。森町社会福祉協議会の井上会長は「児童館に遠い子どもたちに遊び場を提供しようと、森小以外の各小学校体育館で移動児童館を週1回開いている。今年5月には遊具も寄贈していただいた。新しい車両も、子どもたちの居場所づくり役に役立てたい」とお礼を述べ、同クラブの村松会長が「遊び道具を満載して、子どもたちが楽しめる活動を続けてほしい」とエールを送りました。

歩測の達人になろう



測量体験をする生徒たち

静岡県測量設計業協会は9月18日、森中学校2年生57人を対象に、地図の見方や測量の方法について学ぶ「地図教室」を開催しました。生徒たちは、自分の歩数で「ひみつの道」の距離を歩測し、実際に測量機器を使って正確な距離と比較しました。測量を体験した生徒からは「歩測と全然違った」「昔の人は歩いて距離を測っていたなんてすごい」などの感想が聞かれました。

映画・明日にける橋をPR



映画のPRをする女優の鈴木杏さんと太田隆文監督

磐田市・袋井市・森町を舞台に家族の絆を描いた市民映画「明日にける橋～1989年の思い出」の公開初日となった9月1日、主演女優の鈴木杏さんと太田隆文監督が「TOHOシネマズらぽーと磐田」を訪れました。昨年のロケで森町を訪れた鈴木さんは、撮影を振り返り「この映画は、お世話になった町民の皆さんや町の風景が主役です。地元の魅力を再発見してね」と語りました。

無病息災を願い素足で火渡り



無病息災を願い素足で火渡り

三倉の大日山金剛院で9月27日、参拝者らが無病息災を願って火渡りに臨む柴灯護摩祈禱が行われ、島田市など周辺からも多くの人が訪れ、参拝者で賑わいました。火渡りは煩惱を焼き尽くし、心身が清められるとされています。本堂前で護摩木がたかれると、参拝者たちは家内安全や商売繁盛などの祈りをささげながら、山伏に続いて素足で火渡りを行いました。

アクティ森で「びっ栗体験」



栗拾いに挑戦!

アクティ森で9月22日から24日にかけて「びっ栗づくしの3日間」が開催され、家族連れなど多くの行楽客で賑わいました。栗のつかみ取りや栗拾いのほか、マロンアイスなどのスイーツを味わえるコーナーなど、栗にちなんだ体験が出来るとあって各ブースとも大盛況。栗拾いでは、親子が協力しながらバケツいっぱい栗を拾う姿が見られ、秋の訪れを楽しんでいました。



防災について学んだよ



新聞紙でスリッパ作りに挑戦する児童たち

森小学校で9月12日、災害ボランティア森町の会員16名による減災教室が開催され、森小学校4年生61名が災害に対する心構えを学びました。児童たちは新聞紙を使ったスリッパ作りなどに挑戦。災害ボランティア森町代表の中村繁治さんは「雨や寒さから身を守るための物は、身近な物を使って作ることができる。いざというときのために作り方を覚えておいてほしい」と呼び掛けました。

気軽に健康チェック



肌年齢の測定をするようす

町では9月の「健康増進普及月間」にあわせ9月25日、気軽に健康チェックの日を保健福祉センターで開催しました。年に一度は簡単な健康チェックをし体の状態を知ること、次の1年間も健康に過ごすきっかけになればと行っています。簡単にできる体力測定、機器を使用した肌年齢測定などを実施。希望者には、森町病院の看護師や管理栄養士による健康相談も行われました。

わくわく縁日を開催



流しそうめんを楽しむ親子

児童館は9月1日に縁日を開催し、親子連れなど約200人がお祭り気分を味わいました。今年は地域の方のご協力により、本物の竹をつかった「流しそうめん」が登場。子どもたちは流れてくる麺を器用にすくい上げ、流しそうめんを楽しみました。今年も遠江総合高校生や町内の小・中学生20人がボランティアで参加し、イベントを支えました。

楽しくファミリーバドミントン



熱戦を繰り広げる参加者たち

森アリーナで9月23日、第15回森町ファミリーバドミントン大会が行われ、町内の体協4支部から18チームが参加し、若者から熟年層まで幅広い年代が汗を流しました。ファミリーバドミントンは3人制で、誰もが気軽に楽しめるスポーツとして考案されたものです。スポンジボールに羽根が付くなど初心者でも楽しむことができ、今大会でもファインプレーが連発されました。 ●結果 優勝:中川上、準優勝:上飯田

100歳おめでとうございます 太田町長が長寿を祝福

太田町長は5月から9月にかけて、町内最高齢者と今年度100歳に到達する長寿者を訪問しました。「長寿おめでとうございます。体に気をつけてこれから元気に過ごしてください」と声を掛け、お祝いの寿詞と記念品を手渡しました。町長の訪問に、長寿者の皆さんは「ありがとうございます」と笑顔で元気に話してくれました。



長寿のお祝いを受ける町内最高齢者の村松ひでさん(103歳・南町)



お祝いを受ける
100歳到達の
皆さん



村松都子江さん
(下飯田)



一木かねさん
(北戸綿)



福村のぶさん
(新町)



天城キノさん
(明治町)



朝比奈てつ子さん
(谷中)



北島きよのさん
(円田)

今年度で100歳を迎える人は
町内で10人です。

飯田	園田	一宮	森	天方	三倉
507人	405人	276人	1,169人	233人	226人

各地区の敬老会対象者
(78歳以上)

森・天方地区敬老会では、米寿を迎えた皆さんに、町からお祝いの寿詞と記念品が贈られました。また、式典後には地元の子どもたちによる演芸や地元グループのコーラスなどのアトラクションを開催。各町内会でも工夫を凝らした敬老会が行われました。

今年も各地で敬老会が開かれました。最高齢者が103歳、100歳以上が24人、米寿が175人です。

町内各地区で敬老会開催



森中3年の佐藤さくらさん(左)と渡邊美波明さん(右)による司会(森地区)



中川下町内会敬老会(園田地区)



米寿者を代表して寿詞を受け取る鈴木丑雄さん(森地区)



摩耶保育園児が祭囃子を披露(森地区)



出席者と触れ合う森幼稚園児たち(森地区)



若宮町内会敬老会(飯田地区)



1

救急の日 in 森分署

救急医療について楽しく学ぼう



袋井消防署森分署は9月9日、庁舎開放イベント「救急の日in森分署」を開催しました。9月9日～15日までの「救急医療週間」にあわせて実施したもので、訪れた親子連れなど120人が、救急活動への理解を深めました。

スタンプリーを廻って 気分は救急隊員！

参加者らは救急クイズやAED講習、救急車展示、防火服装体験、消火チャレンジ、レスキュー体験など7つのブースをまわり、スタンプリー形式で体験しました。なかでも、長さ8メートルのロープを渡るレスキュー体験(表紙の写真)は行列が出来るほどの大人気。



2



3

<写真>①消防署員から心肺蘇生法(AED講習)を受ける子どもたち②救急車の内部を見学③消防士さんになったよ。カッコいいでしょ!

子どもたちは真剣な表情でチャレンジしていました。
また、この日は森分署近くに住む山田みちるさん(本町)が、昼夜なく活動が続ける署員に感謝の気持ちを込めて、自身の描いた絵画(163cm四方)を寄贈しました。土屋修次袋井消防署消防長は「庁舎が明るくなり、われわれ職員の励みになります」とお礼を述べました。



山田さん(左)が描いた絵画は森分署ロビーに飾られました

森町災害対策本部運営訓練

9月2日、袋井消防署森分署内で「森町災害対策本部運営訓練」が行われ、町や県、袋井消防署森分署、森町消防団から約150人が参加しました。
的確な情報収集体制の確立を！

訓練は「南海トラフを震源とする大規模地震が発生し、町内各地で被害が発生している」との想定で行われ、次々と寄せられる災害情報に対して重要性・緊急性の優先順位をつける情報トリージングなどを通して、大規模災害時における的確な情報収集体制の確立を目指しました。本部長である太田町長は「今回、明らかとなった課題を各課で検証し、実際の災害時に的確に行動できる体制づくりを常日頃から心掛けてほしい」と訓示しました。



災害情報への迅速な対応を訓練する参加者たち



指揮を取る太田町長



情報収集する町職員



中学生が職場体験学習を行いました

今年も町内外の中学校の生徒さんが、職場体験学習のため当院を訪れました。

9月13・14日は、薬剤師になりたいという森中学校の2年生2名が、薬剤科の業務を中心に体験しました。

他にも、病院職員と一緒に患者さんのお世話を行ったり、リハビリテーション科・臨床検査科・画像診断科・家庭医療クリニックなどを見学したりすることで、病院で働く多くの職種について幅広く学びました。この体験が夢を叶える一歩となり、医療界で働く仲間が増えることを期待します。



薬剤師の仕事体験



CTを体験

10月1日から深夜の救急受診を制限しています

広報もりまち9月号でもお知らせしましたが、10月1日から、当院では、夜の10時～翌朝の6時までの深夜帯の救急業務を原則行わないこととなっています。住民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

●深夜(夜10時～翌朝6時)に 救急を受診したくなったとき

症状に不安の患者さんは、当院へ電話(85-2181)をしてください。看護師が相談に応じます。その結果、救急受診の必要があり、当院で継続治療中の方は入院を前提に受診できます。

※深夜以外の時間帯でも、救急受診される方は電話連絡をお願いします。

※土日・休日の昼間(8時～17時)の救急体制は、変更はありません。

詳しくは広報もりまち9月号または当院ホームページをご覧ください。

森町病院ホームページのQRコード



スポーツ情報 Sport information



12月1日(土)
しずおか市町対抗駅伝

表彰台の頂点目指し、強化選手決定!

強化選手(敬称略)

11月18日(日)もりもり2万人まつりで選手壮行会を開催します。

1区(中学・高校生女子) 石田碧衣(磐田農高2年)・鈴木ひより(磐田北高1年)・大場来夢(旭が丘中3年)・寺田百花(旭が丘中2年)・小林杏(森中1年) **2区(小学生男子)** 山口孝太(森小6年)・大石雄壘(飯田小5年)・平田爽馬(宮園小5年) **3区(小学生女子)** 今村合花(宮園小5年)・石田やや(宮園小5年) **4区(中学・高校生女子)** *正選手は、1区から選出する。 **5区(高校生男子)** 石田大智(袋井商高2年)・谷口健(袋井商高1年) **6区(一般40歳以上)** 鈴木勝浩(司ゴム電材株)・吉田直弥(株吉田商店) **7区(中学生男子)** 伊藤海心(旭が丘中3年)・鈴木一平(浜松日体中2年)・栗田粹志(旭が丘中2年) **8区(中学生女子)** *正選手は、1区中学生から選出する。 **9区(小学生・男女不問)** *正選手は、2区・3区から選出する。 **10区(一般女子)** 相羽里咲(スマイリーエンジェル)・徳千代知世(摩耶保育園) **11区(中学・高校生男子)** *正選手は、5区・7区から選出する。



昨年のしずおか市町対抗駅伝のようす

12区(一般男子) 天野元文(本田技研工業株)・三郷一輝(佐倉アスリート倶楽部)

西日本小学生ソフトテニス選手権大会(県予選)で 宮園小3年の藤田爽太くんが優勝!

8月18日
小室山公園運動施設
テニスコート(伊東市)

●男子研修生の部
(小学4年生以下)
優勝 藤田爽太・和田宙輝ペア(掛川ジュニアソフトテニスクラブ)



優勝した藤田くん(写真右)



食推協おすすめメニュー♪



森のレシピ

鶏ささみのカレー風味

(4人分) 207キロカロリー 塩分0.6g

減塩ヘルシーレシピを紹介します。



材料(4人分)

鶏ささみ……8本
 醤油……大さじ1
 酒……大さじ1
 おろしにんにく…小さじ1/2
 片栗粉……大さじ4
 カレー粉……小さじ1
 サラダ油……大さじ3
 レタス……1/4玉
 ミニトマト……8個



作り方

- 1 ビニール袋にすじとりをした鶏ささみとAを入れてよくもみ、10分程つける。
- 2 別のビニール袋にBを入れ、混ぜ合わせる。1のつけ汁を軽く切り、Bの袋に入れて、口を閉じて軽く振り、全体にまぶす。
- 3 フライパンを熱し、サラダ油を入れ、蓋をして中火で両面をこんがり焼く。
- 4 洗って食べやすくちぎったレタスとミニトマト、3を皿に盛り付ける。

食推協レポート

森町健康づくり食生活
 推進協議会(食推協)
 会員

奥宮幸子さん
 (城下)



塩分の摂りすぎは体にとって良くないことであるとはわかっていても、食習慣を変えることは難しいものです。まずは、香辛料や香味野菜を取り入れ、調味料を減らすことから始めてみましょう。少ない塩分でも物足りなさを感じることなく、おいしく食べられます。低脂肪・高たんぱくの鶏ささみに、カレー粉とにんにくの風味をプラスして、おいしい減塩料理を楽しみましょう。



子育てコーナー

移動子育て支援センター

森のコアラ広場

9月14日、一宮地区にお住まいの未就学児とその保護者を対象に、一宮総合センターで森のコアラ広場が開催されました。これは地域のつながりを深めることや、支援センター職員(保育士資格有)と近い距離で相談できることを目的としたものです。今回のテーマは「楽しい運動遊び」。中学生ボランティアと一緒にミニ運動会を行い、鈴のついた応援道具「リングポンポン」を作りました。保護者からは「普段接することのない人と遊んでもらえてよかった」との声が聞かれました。



新しい仲間を紹介

わが家のアイドル



りょうすけ
 村松良亮くん→
 (7歳)
 (牛飼)

この夏から宮園野球に入りました♪
 いっぱい練習頑張って!!



そうた
 ←小澤蒼大くん(9歳)
 かえで
 楓ちゃん(9か月)
 (草ヶ谷)



とってもよく妹の面倒をみてくれるお兄ちゃんと、お兄ちゃん大好きな妹です。



写真大募集!

広報もりまちでは子どもの写真を募集しています。
 この機会に、お子さんを「広報紙デビュー」させてみませんか。

申・問 役場企画財政課広報統計係(電話85-6306)
 メール kouho@town.shizuoka-mori.lg.jp



健康・医療 11月

夜間・休日救急
 公立森町病院 ☎85-2181
家庭医療クリニック巡回診療
 ☎85-1340
 ●上野平公民館(上野平)
 9日(金)9:00～11:00受付
 ●三丸会館(三倉大久保)
 30日(金)9:00～11:00受付

健診・講座・講演会など

●ボディワークを楽しむ会
 13日(火)13:30～15:30
 所 保健福祉センター
 問 保健福祉課保健係
 ☎85-6330

夜間の窓口開庁 11月

●開庁日時
 7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)
 19:00まで
 ●住民生活課
 戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券の
 交付など
 ※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。
 問 役場住民生活課 ☎85-6312
 ●税務課
 所得・課税証明、納税証明の発行など
 ※固定資産・法人関係等の証明は発行できません。
 問 役場税務課 ☎85-6308

●Let's Enjoyポールウォーキング
 「小國神社・大洞院めぐり」
 初～中級コース
 22日(木)9:30～14:30
 集合場所 保健福祉センター
 問・申 地域包括支援センター
 ☎85-6341
 ●森アリーナトレーニング教室
 7日(水)、14日(水)、
 21日(水)、28日(水)
 14:00～15:30
 定員 5名
 対象 65歳以上の方
 所 森アリーナトレーニング教室
 問・申 地域包括支援センター
 ☎85-6341

Go!Go! アクティ森
 ～とっておきの情報を紹介～
「第5回森町クラフトフェア」
 アクティ森では、11月17日(土)・
 18日(日)に第5回森町クラフトフェア
 を開催します。全国から様々な
 ジャンルの作家さんたちが80組ほ
 ど集結します!手づくりのあたたかい
 オリジナル作品が多数揃いますの
 で、みなさまぜひお越しください♪
 問 アクティ森 ☎0538-85-0115
 (水曜定休)

おでかけ・催し 11月

●森のまつり
 2日(金)～4日(日)
 所 三島神社とその周辺
 問 森町観光協会 ☎85-6316
 ●かわせみ街道オープンハウス
 「ぶぶふの日」
 10日(土)、11日(日)
 10:00～16:00
 所 三倉・天方地区
 問 役場産業課農政係 ☎85-6315
 ●森町産業祭
 「もりもり2万人まつり&農協祭」
 18日(日)9:00～15:30
 所 文化会館お祭り広場
 問 産業祭実行委員会
 ☎85-6319
 ●古着市
 18日(日)8:30～15:00
 所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅
 問 遠州木三の里連
 ☎090-1472-6189
 ●森のKトラ市
 24日(土)9:30～12:00
 所 保健福祉センター駐車場
 問 森のKトラ市実行委員会
 (商工会内) ☎85-3126
 ●町並みと蔵展
 24日(土)、25日(日)
 所 本町・仲横町・新町など
 問 遠州木三の里連
 ☎090-1472-6189

ミキホール公演ガイド

東建コーポレーションPresents
 中村雅俊コンサートツアー2018
 「ON and ON」Vol.2
 ～Acoustic Unit～

11/24
 土



開場 15:00 開演 15:30
 ところ:森町文化会館 大ホール

— 入場料(税込) — チケット好評発売中!
 全席指定 友の会 5,500円
 一般 6,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください 主催:森町ミキホール文化振興会

トワエモワ コンサート
 ～青春の贈りもの～

12/15
 土



開場 14:00 開演 14:30
 ところ:森町文化会館 大ホール

— 入場料(税込) — チケット好評発売中!
 全席指定 友の会 4,300円
 一般 4,800円

※未就学児の入場はご遠慮ください 主催:森町ミキホール文化振興会

なごみーず
 アコースティックナイトin森町

2/9
 土



大野真澄・太田裕美・伊勢正三
 開場 15:30 開演 16:00
 ところ:森町文化会館 大ホール

— 入場料(税込) — チケット発売日
 全席指定 友の会:10月20日(土)
 一般:10月21日(日)
 友の会 5,300円
 一般 5,800円
 電話予約:10月23日(火)
 いずれも9:00～

※未就学児の入場はご遠慮ください 主催:森町ミキホール文化振興会

上記公演のチケットのお求めは… 森町文化会館(85-1111)/袋井市月見の里学遊館(49-3400)/磐田市文化振興センター(35-7133)/磐田市情報館(38-3974)/兵庫楽器店掛川本店(0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(053-451-1130)/チケットぴあ 電話0570-02-9999 Pコード (中村雅俊:116-715 トワエモワ:123-197 なごみーず:129-706)

※チケット取扱時間などは各販売所にお問合せください。 ※各公演の出演者・内容などは、都合により変更する場合がありますので、ご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00～17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 11月

●人権相談 所 町 問 住
8日(木)13:00~15:00

●年金相談(要予約) 所 町
21日(水)9:30~12:00
問 掛川年金事務所
☎0537-21-5521

●心配ごと相談 所 保 問 社
5日(月)、19日(月) 9:00~12:00

●森町成年後見制度相談所(要予約)
6日(火)13:30~16:00 所 保 問 社

●結婚相談 所 保 問 社
11日(日)9:00~11:30

●障がい等地域生活相談室
(要予約)(知的・発達障がい)
9日(金)、22日(木) 9:00~16:00
所 保 問 保

●消費生活相談
水曜日は消費生活相談員駐在
平日8:30~17:15
所・問 役場産業課
☎85-6319

●暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00~17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター

問 住 役場住民生活課☎85-6312
保 役場保健福祉課☎85-1800
社 社会福祉協議会☎85-5769



子育て 11月

健診・相談
所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課☎85-6330

●予防接種のしおり交付
5日(月)受付9:15~9:30

●1歳児相談
9日(金)受付9:00~9:30

●2歳6か月児相談
16日(金)受付9:00~9:30

●3歳児健診
7日(水)受付13:15~13:45

●赤ちゃん健康相談
21日(水)受付9:30~11:00

児童館イベント情報
☎85-2839 月曜休館

●おはなしぶんこ
毎週土曜日10:30~11:00
(3日を除く)

●移動児童館(飯田小)
7日(水)15:00~16:15

●小さな映画館
10日(土)10:30~11:00

●リユースマーケット
13日(火)~18日(日)
9:30~16:30

●移動児童館(天方小)
14日(水)14:30~15:45

●折り紙教室
17日(土)14:30~15:00

●お楽しみゲーム大会
24日(土)14:30~15:00

●移動児童館(宮園小)
28日(水)15:00~16:15

子育て支援センターイベント情報
☎85-2839 月曜休館

●森のくまさん広場
毎週水曜日11:00~11:30

●すくすくクラブ
1日(木)10:00~11:00

●移動子育て支援センター
／(天方生活改善センター)
8日(木)10:00~11:30

●移動子育て支援センター
／(飯田総合センター)
9日(金)10:00~11:30

●のびのびクラブ
15日(木)10:00~11:00

●リトミックランド
30日(金)10:30~11:30



納税など 11月

(納期限11月30日)

国民健康保険税……………第5期分
後期高齢者医療保険料(普通徴収)
……………第4期分
個人事業税(県税)……………第2期分

図書館

新刊情報

絵本 「すきま地蔵」
室井 滋文、長谷川 義史絵 白泉社

ビルのすきまから出られなくなったお地蔵さん一家に、おつかいを頼まれたボク。赤ん坊にヨダレかけを届けたら、次はスーパーのレジのおばさんにお花を届けて…。ボクは困っている人を助けるために、東西南北の町へ行く!



一般書 「人類滅亡小説」
山田 宗樹著 幻冬舎

雲の中の微生物が変異・大量発生し、周囲の酸素を吸収するように。自重で雲が落下した地点は急激な酸欠状態になり、生物は死んでしまう。予測不能の事態に有効な手立てを見いだせない人間は、いかに生きるのかを選び始め…。



図書館フェスティバルのお知らせ【10月27日(土)~11月9日(金)】

- 特別展示 森町の名称が1行載っていたり、森町が数ページにわたって紹介されている様々な本を紹介します。
- リサイクルブックフェア 保存期間の過ぎた雑誌や不要となった本を一人10冊まで無料でお譲りします。

●延長開館お知らせ●

毎週水曜に加え右記期間は午後7時まで開館します。10月23日(火)~10月26日(金)
図 森町立図書館 ☎85-1113 (9:00~17:00 水曜のみ19:00まで。月曜休館)
※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

くらしのセント

11月14日は世界糖尿病デー

「糖尿病連携手帳」を知っていますか?

糖尿病は食事・運動・薬物の継続的な治療があり、患者さんは、かかりつけ医だけでなく、専門医、薬剤師、栄養士、看護師など、さまざまな職種に相談することも多く、血糖値等を自己管理する必要があります。

「糖尿病連携手帳」には、毎回の検査結果、歯科・眼科など検査情報や相談、生活の記録が記入できます。複数の医療機関を受診するときには医療機関の間の情報共有に役立ち、患者さんご自分の健康管理のために活用できるものです。糖尿病治療中で手帳をお持ちでない方は、かかりつけ医や薬局に相談をしてみてください。

宅建協会西部支部
☎053-475-0081

全国一斉「女性の人権 ホットライン」強化週間

～ひとりで悩まず、相談してください～
夫・パートナーからの暴力やストー
ーカーなど女性の人権でお困りの人
は、お電話ください。

と き 11月12日(月)～11月18日
(日)8:30～19:00※土・
日曜日は10:00～17:00
電話番号 0570-070-810(強化週
間以外の期間も8:30～
17:15まで相談を受け付け
ています。)

問 静岡地方法務局
静岡県人権擁護委員連合会

無料年金・労働相談会

と き 11月3日(土)
10:00～15:00
ところ ららぽーと磐田(磐田市高
見丘1200)1階東広場
内 容 社会保険労務士制度創設
50周年記念事業として開
催。会員社会保険労務士が
ご相談に応じます。
その他 相談料無料、どなたでも参
加可能、申込・予約は不要、
直接会場へ

問 静岡県社会保険労務士会 磐田
支部 植野 ☎55-5925

無料法律相談会

と き 11月5日(月)～9日(金)
10:00～17:00
ところ 静岡県西部法律会館
(浜松市中区中央1-9-1)
(☎053-455-3009)
その他 予約不要、直接ご来館くだ
さい。

募集

中遠オープンガーデン ガイドブック掲載花壇募集

掲載期間 平成31年4月1日～平成
32年3月31日

掲載対象 中遠地域内の基準を満たす庭
掲載内容 写真や地図などお庭の情
報を掲載し、見学希望者に
お庭を公開

募集締切 平成30年10月31日(水)

応募方法 応募用紙に必要事項を記
入し、庭の全景写真を1枚
添付の上、下の応募先に
送付してください。

その他 実施要領および応募用紙
は、農林事務所配布する
ほか、事務所ホームページ
でも閲覧できます。

申・問 静岡県中遠農林事務所企画
経営課内ふじのくに花の都
しずおか中遠地域推進協議
会事務局 ☎37-2272

袋井・森地域シルバー人材 センターの会員募集

対象者 概ね60歳以上の袋井市、
森町在住の方で健康で働
く意欲がある人

仕事内容 草取り、植木の手入れ、駐
車場の管理、梱包・清掃、
毛筆での宛名書きなど

年会費 3,500円(会費1,000円、
互助会費1,000円、保険
料1,500円)

配当金 就労した仕事の報酬を翌
(賃金) 月20日に口座振り込み
※入会説明会を、毎月第3水曜日13時
30分から袋井事務所で行っています。
興味のある人はぜひご参加ください。

申・問 森町事務所
☎85-4309 FAX85-1308
袋井事務所
☎43-1314 FAX43-7133

森町将棋クラブ会員募集

と き 毎月木曜日(月4回)
13:00～

ところ 望月プラザ2階
初心者の方も大歓迎。多数の参加をお
待ちしています。

問 森町将棋クラブ世話人 鈴木勉
(森町飯田2897) ☎85-2016

催し

働く仲間と家族の集い

と き 11月10日(土)
開演13:30(開場13:00～)

ところ 月見の里学遊館
うさぎホール(袋井市)

内 容 劇団たんぽぽ 公演「100
万回生きたねこ」

対 象 町内在住・在勤の親子(小
学生以下)

定 員 100組(先着順)

入場料 無料ただし入場整理券が必要
申込み 各労働組合事務所または、
ろうきん袋井支店で入場整
理券を受け取ってください。

問 袋井地区労働者福祉協議会
☎45-1221
ろうきん袋井支店
☎43-4649

福祉とくらしのセミナー・ 労働文化講演会

と き 11月30日(金)
18:30～(開場18:00～)

ところ 月見の里学遊館

講 師 うさぎホール(袋井市)
ゴルゴ松本 氏
(お笑いコンビTIM)
演 題 出張!ゴルゴ塾 命の授業
定 員 350名
入場料 無料ただし入場整理券が
必要
申込み 各労働組合事務所または、
ろうきん袋井支店・ろうき
ん磐田支店で入場整理券
を受け取ってください。
問 袋井地区労働者福祉協議会
ろうきん支店 ☎43-4649

第40回東遠まつり

と き 11月25日(日)
9:30～13:00(雨天決行)

ところ 東遠学園
内 容 もち投げ、バザー品販売、
模擬店、ステージアトラク
ションなど

問 東遠学園事務局
☎0537-35-2753

第22回カリヨン祭(東海アクシ ス看護専門学校学校祭)開催

と き 11月10日(土)
10:00～15:00(雨天決行)

ところ 東海アクシス看護専門学校
(袋井市上田町267-30)

内 容 妊婦体験、車いす体験、子
育て体験、模擬店、スタン
プラリーなど

その他 入場無料、事前申込み不要

問 東海アクシス看護専門学校
☎43-8111

「光る子まつり」開催

と き 11月17日(土)9:30～14:00
ところ 県立袋井特別支援学校
(袋井市高尾2753-1)

内 容 屋台の引き回し、作業製品
展示・販売、バザーなど

問 県立袋井特別支援学校
☎43-6611 FAX 43-6789

がんサロン「なごみ」

と き 11月30日(金)13:30～15:30
ところ 磐田市立総合病院 周産
期母子医療センター講堂
(磐田市大久保512-3)

対 象 がん患者や家族

内 容 患者、家族の交流や情報交
換、がんに関するミニレク
チャー。

※申込み不要。当日、直接会場へ

問 磐田市立総合病院 がん相談支
援センター ☎38-5286 FAX
38-5050(代表)

お知らせ

年末調整・青色決算説明会
開催のお知らせ

○年末調整説明会

と き 11月16日(金)

10:30～または15:00～

○青色決算説明会

と き 11月16日(金)13:00～

○消費税軽減税率制度等の説明会

と き 11月16日(金)

10:00～または14:25～

ところ いずれも袋井市総合セン
ター4階大会議室

(袋井市新屋1-2-1)

※決算書などは申告書に同封して
発送されます。このため、青色決算
説明会が開催される11月には決算
書などがお手元には届きませんの
でご了承ください。(説明会では資料
として決算書などを配布します)

☆11月11日(日)～17日(土)は
「税を考える週間」です

問 磐田税務署 ☎32-6111

※電話は自動音声による案内で
す。説明会に関する質問は「2」を選
択してください。

新入学・新入園の皆さんへ

平成31年4月に小・中学校、幼稚
園へ入学・入園するお子さんのいる
ご家庭にお知らせします。

○小・中学校入学について

住民登録に基づいて、来年1月末
までに入学通知をお届けする予定
です。なお、病気などで入学できな
いと思われる場合や、やむを得ない
事情で指定校の変更を希望する場
合は、申し出てください。

○公立幼稚園入園について

年少児 H27.4.2～H28.4.1生まれ

年中児 H26.4.2～H27.4.1生まれ

年長児 H25.4.2～H26.4.1生まれ

入園願書 入園願書の用紙は、11月1

交付期間 日(木)から9日(金)まで各幼
稚園で交付します。

提出期限 11月12日(月)

※幼稚園は義務教育ではありません
が、できるだけ入園するようお勧
めします。預かり保育も実施してい
ます。

問 森町教育委員会

☎85-1112

平成30年度
狩猟期間のお知らせ

今年度の静岡県内における狩猟
期間は、次のとおりです。

毎年、全国で狩猟中の事故が発
生していますので、この時期に入山
する人は事故にあわないよう十分
ご注意ください。

【狩猟期間】

○イノシシおよびニホンジカ

平成30年11月1日(木)～

平成31年3月15日(金)

○その他の狩猟鳥獣

平成30年11月15日(木)～

平成31年2月15日(金)

問 役場産業課林政係 ☎85-6317

相談

労使間のトラブルで
お悩みではありませんか？

県では、各県民生活センターの
労働相談窓口で、相談をお受けしま
す。また、相談の内容によって、弁護
士相談や県労働委員会の「あっせ
ん」をご紹介します。費用は無料
で、秘密は厳守されます。

問 西部県民生活センター(浜松市中
区中央1-12-1浜松総合庁舎3階)
☎053-452-0144(受付:月～金
9:00～12:00、13:00～16:00)
※固定電話からは、フリーアクセ
ス0120-9-39610もご利用にな
れます。

地域若者サポートステーション
はままつ 出張相談開催

と き 11月21日(水)

13:00～16:00

ところ 森町町民生活センター2階
講義室B

対 象 就労を目指している15歳
から39歳までの若者およ
びその家族(就労中の者、
学生を除く)

内 容 相談、面接の仕方、履歴書
の書き方など

その他 相談無料、予約優先ですが
予約なしでも当日相談可能

申・問 地域若者サポートステー
ションはままつ

☎053-453-8743

無料調停相談会

と き 11月19日(月)

10:00～15:00

ところ 掛川市役所本庁舎4階会
議室1-C、3、5(掛川市長
谷1丁目1番地の1)

内 容 金銭・交通事故・土地建物
など民事一般に関するこ
とや、夫婦・親子・相続問題な
ど家庭内や親族間のもめご
となどの相談に応じます。

申込方法 予約不要、当日受付順

問 掛川地区調停協会

☎0537-24-7590

行政書士・土地家屋調査士・
宅地建物取引業協会
合同無料相談会

と き 11月10日(土)

9:00～11:30

ところ 袋井商工会議所会館3階第1
研修室(袋井市新屋1-1-1)、
ワークピア磐田2階第2会議
室(磐田市見付2989-3)

相談内容 農地転用、都市計画法、建
設業、車・運輸、入国、成年
後見、そのほか許認可申
請、土地の境界、土地・建物
の登記、地目の変更、土地
の合筆など、不動産売買・
賃貸借など

その他 申込み不要、直接会場へ

問 行政書士会中遠支部

☎37-5810

土地家屋調査士会中遠支部

☎43-0001

スマホアプリで
広報もりまち配信!!

マティロ

ダウンロード
はこちらから

検索

※ アプリは無料です
が、通信費は別途発
生しますのでご注意
ください。

▼記録的だった今夏の暑さも和
らぎ、朝晩めっきり涼しくなっ
てきました。秋の夜長は読書に
ピッタリの季節。町の図書館に
は9万冊の良書を用意していま
すので、お気に入りの本を見つ
けに是非ご来館ください。私は
どの本を読もうかな。(か)

▼毎年9月27日に行われる大日
山金剛院の紫灯護摩祈祷。勢い
よく燃え上がった炎が静まった
後は、無病息災を願って火渡り
です。初めて見る火渡りにドキ
ドキ。素足で灰の上を歩く皆さん
の姿を撮影しながら、来年は私
も挑戦したいと思いました。(ゆ)

編集後記
キーボード

人の動き

10月1日現在
()内は先月比世帯数 6,577^{世帯}(+12)

人口 男 9,167(-5)

女 9,294(+14)

計 18,461(+9)



太田町長と固い握手を交わす中田さん(左)と神崎さん(右)

町では、9月1日付けで新たに2人を「地域おこし協力隊」として委嘱しました。これにより、森町の地域おこし協力隊は岩瀬進哉さんを含む3人体制となり、地域活動など町民の皆さんとの交流を重ねながら、森町の情報発信に協力してもらいます。是非お気軽に声をかけてくださるようお願いします。

森町

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊とは

総務省が行っている事業で、地方が都市からの住民を受け入れ、地域おこし協力隊として委嘱し、地域協力事業に従事してもらいながら、地域への定住・定着を推進することで、地域力の維持や強化を図っていくものです。

応募のきっかけは？

もともと自分の知らない土地で誰かと話すのが好き。10代の頃に下田に一人旅をしたことがあり、静岡県で何かしたいと考えていました。森町は、今ある自然や人材を大切にされていることに魅力を感じ、自分が育った場所と全く違う環境に身を置きたいと思い決断しました。

これから取り組みたいことは？

三倉地区の人口が減少していると聞きましたが、ひとり暮らし高齢者の皆さんの居場所づくりで協力できることに頑張ります。そのために、まずは地域の皆さんと積極的に交流し、溶け込むことから始めたいと思います。

町民の皆さんにひとこと

森町に来てから、ご近所さんがご飯を持ってきてくれたり、冬は寒いからと布団をいただいたりと大変お世話になっています。三倉のお祭りに若衆として参加させてもらいますが、みんな親切で優しい人ばかりです。しっかりと活動するつもりで、地域の皆さんに恩返しをしたいと思っています。



中田秋水さん(21歳) Syusui Nakada

- ◆活動内容/主に三倉地区において、食や農を通じた地域おこしに取り組む
- ◆活動テーマ/三倉地区 食と農のコーディネーター
- ◆前住所地/栃木県鹿沼市出身

新しい地域おこし協力隊を紹介します/Special Interview

中田秋水^(三倉)さん × 神崎悠輔^(向天方下)さん



神崎悠輔さん(25歳) Yusuke Kanzaki

- ◆活動内容/SNS等を通じた森町の魅力発信
- ◆活動テーマ/森町の魅力発信コーディネーター
- ◆前住所地/東京都墨田区(千葉県出身)

応募のきっかけは？

東京を拠点に、お茶を振る舞うイベントを本業としていました。静岡でのイベント企画で遠州地域に視察に訪れた際に、先輩隊員の岩瀬さんから森町の魅力発信者を募集していると伺いました。焼き物やお茶、歴史的な神社仏閣が揃う森町は、茶道をバックボーンとする私が活動するにも魅力的な町だと思い、応募に至りました。

これから取り組みたいことは？

「茶人」という目線を通して、森町の魅力を発信し、この町を好きになってくれる人が増えたらいいなと思います。例えば、森町の産業であるお茶を観光コンテンツとしてPRしたいです。趣のある町並みや自然の原風景が残る山々、人々の営みなど森町が持つ魅力を体感・体験できる企画が提案できればと思います。お茶会を開いたり、SNSを使った情報発信にも頑張ります。

町民の皆さんにひとこと

今後、森町で行われる色々なイベントに顔を出させてもらうので、お気軽に声を掛けていただければうれしいです。